

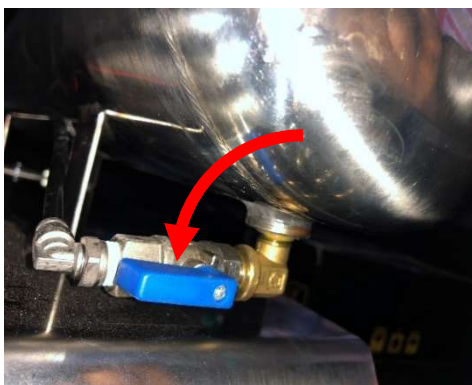
エアフォースバルブ(電磁弁)クリーニング方法

一輪だけ勝手に上がったり下がったりする場合、バルブ(電磁弁)にゴミが詰まっている可能性があります。何回か上げ下げを繰り返すと、自然に直る場合が多いです。上げ下げを繰り返しても直らない場合、ゴミを除去すると直りますので、以下の手順をお試ください。

<作業の前に>



- ① 作業前に必ず、車両の電源をオフにしてください。
- ② タンクの空気をドレンコックより全て抜いてください。
- ③ エアをリモコンの数値が全てゼロ(---)になるまで全下げしてください。



- ④ チェックバルブとエアフォースバルブの間にエアが残りますので、エアが全て抜けたら“ALL”で UP、DOWN を一度行ってください。

電磁弁には2種類あります。型によって清掃方法が違いますので、カバーを開き型を確認し、各ページを参照ください。

1 型 →P.2 へ



2 型 →P.5 へ



<1 型 除去作業>

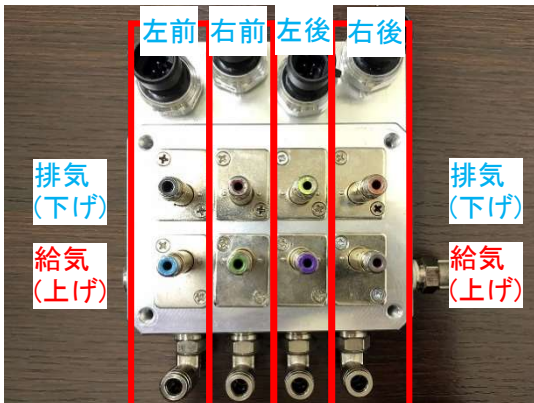
六角レンチでカバーを外します。



下図の電磁弁が 8 個出てきます。



前 4 個が給気(上げ)側、奥 4 個が排気(下げ) 側です。 不具合箇所の電磁弁をドライバーで外します。



本体内部とシャフト部にゴミや汚れが付着していたらパーツクリーナーなどで清掃してください。



マグネット上のナットを外します。14mm



黒いマグネット部分を外します。



ピストン頭



シャフト内部



シャフト外側の O リング



マニフォールドの汚れ等、きれいに清掃して電磁弁を元に戻して下さい。



- ① 運転前にドレンコックを閉めてください。
- ② エアーホースを抜いた箇所を再度差してください。配線カプラーを確認してください。
- ③ イグニッション ON でコンプレッサー作動させ、エアサス試運転してください。

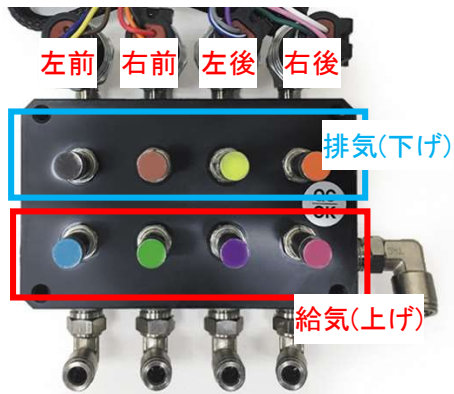
この作業を行っても改善されない場合は他の原因が考えられますので、エアフォースジャパンにご連絡をお願い致します。

<2 型 除去作業>

六角レンチでカバーを外します。



前 4 個が給気(上げ)、奥4個が排気(下げ)です



電磁弁が 8 個出てくるので上部のマグネットを外します



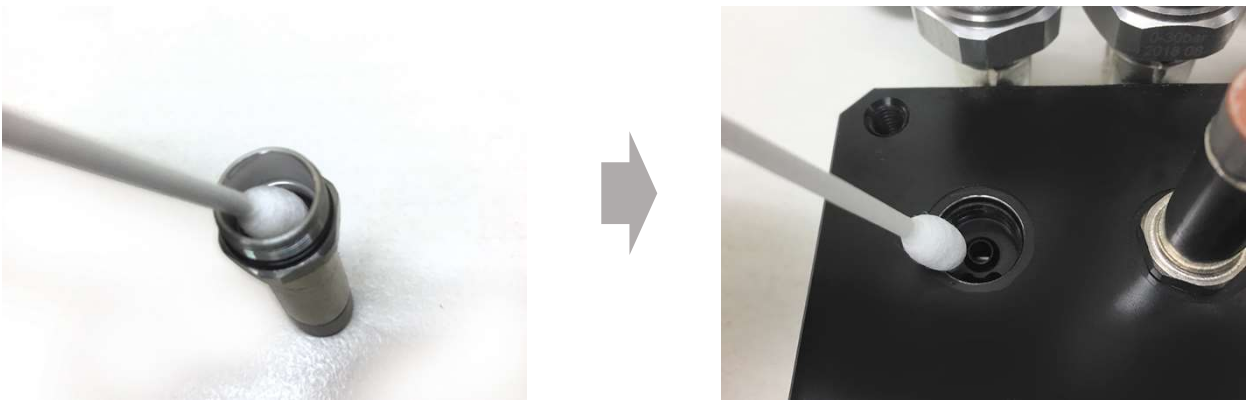
不具合箇所の電磁弁をスパナで外します



外したパイプの中にロッドとスプリングが入っているので分解します。(向きを確認願います)



本体内部とロッド、スプリングのゴミや汚れをパーツクリーナーなどで清掃してください



清掃が終わったら、電磁弁を元に戻してください。



- ① 運転前にドレンコックを閉めてください。
- ② エアーホースを抜いた箇所を再度差してください。配線カプラーを確認してください。
- ③ イグニッション ON でコンプレッサー作動させ、エアサス試運転してください。

この作業を行っても改善されない場合は他の原因が考えられますので、エアフォースジャパンにご連絡をお願い致します。